

平戸市こども家庭センターのご案内

妊娠・出産・子育てについての総合的な相談窓口です



こんな悩みがあるときは、話をお聴かせください

妊娠のこと

- 母子健康手帳の交付を受けたい
- 初めての妊娠、出産で不安
- つわりがつらくて仕事を続けられない
- 妊娠中のからだやこころのこと
- 思いがけない妊娠

産後のこと

- 赤ちゃんとの生活が心配
- お世話が上手にできない
- 赤ちゃんが泣いてばかりでつらい
- 母乳やミルクが足りているか心配
- 産後のからだやこころのこと

家庭のこと

- 経済的な不安がある
- 親子関係や夫婦関係に悩みがある
- ひとり親家庭への支援が知りたい
- 引っ越してきたため、地域のことが分からない
- 近所の家から怒鳴り声や泣き声が聞こえる

子育てのこと

- 子どもとの遊び方や接し方を知りたい
- 離乳食の作り方が分からない
- 育児にストレスを感じる
- 子どもの発達が気になる
- 子どもを預けたい

ぼくのこと・わたしのこと

- きょうだいや家族の面倒を見るのが大変で自分の時間がない
- 両親や家族の言い争いが絶えずつらい
- 親から暴言や暴力を受けている

相談はこちらまで!

- とき** 平日午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)
- ところ** 平戸市役所1階8番窓口(平戸市岩の上町1508番地3)
- 相談方法** 面談や訪問、電話などで相談に応じます。

※個人情報保護を遵守します。

※相談料は無料です。

○問い合わせ先

◎**こども未来課母子保健班** ☎22-9136

※母子健康手帳、妊産婦健診、乳幼児健診、
発達相談、予防接種など

◎**こども未来課子育て支援班** ☎22-9137

※家庭児童相談、児童虐待に関する相談、福祉
医療、児童手当、幼稚園・保育所など

※詳しくは右の各二次元コードから平戸市ホーム
ページをご確認ください。

▼妊娠・出産



▼子育て支援



私たち専門職員がサポートします!



保健師・作業療法士・助産師・栄養士・母子保健コーディネーター・
育児サポーター・子ども家庭支援員
(家庭相談員)・母子父子自立支援
員が対応します。



特集

妊娠期から子育て期まで一貫サポート

～「子どもが健やかで笑顔とやさしさがあふれるまち」を目指して～

☎ こども未来課母子保健班 ☎22-9136

平戸市では、多様化する子育てニーズに対応するため、「第3期平戸市子ども・子育て支援事業計画」を令和7年3月に策定しました。次代の平戸を担う全ての子どもが健やかに成長するとともに、誰もが安心して子どもを出産し、育てることができるまちづくりを目指しています。

その取り組みの一環として、こども未来課に「母子保健機能」と「児童福祉機能」を一体化した「こども家庭センター」を設置しました。全ての妊産婦、子ども、子育て世帯からあらゆる相談を受け付け、内容に応じて一人ひとりに合った情報やサービスを提供するなど、相談者に寄り添いながら、切れ目のない継続的な支援を行います。また、ヤングケアラーや児童虐待など、さまざまな困りごとにも関係機関と連携して対応します。

この特集では、「こども家庭センター」をはじめ、子育ての相談を受け付けている地域の関係機関の取り組みをご紹介します。

「ぽ～れぽ～れ」利用者の声



やなぎはら まりこ 柳原 真梨子 さん
ちさき ちさん
(岩の上町)

ささき あやか 佐々木 彩佳 さん
こう 琥生 くん
(田平町)

- Q 「ぽ～れぽ～れ」の相談窓口をどのようにして知りましたか？
- 佐 サンママひろば(母子健康相談)の帰りに、「ぽ～れぽ～れ」の田淵さんに声をかけてもらったことで、具体的な場所や内容がわかりました。
- 柳 夫の同僚からパパママ教室のことを教えてもらい、

田 Q 「ぽ～れぽ～れ」では、どのような相談を受けられますか？

例えば、赤ちゃんの夜泣きや寝かしつけ、授乳や離乳食の進め方など、日々の子育てに関する悩みをはじめ、保育園や幼稚園などの選び方、学校生活の不安、SNSやゲームとの付き合い方、発達に関してなど、さまざまな相談を受けます。

田 Q 「ぽ～れぽ～れ」はどのようなところですか？

妊娠期からお子さんが18歳になるまで、子育てに関してあらゆる相談を受け付けています。一緒に悩んで皆さんに合った解決方法を考えます。必要に応じて専門機関へ繋ぐことも可能です。その際は、必ず相談者の許可を得たうえで情報を共有しますのでご安心ください。

田 Q 市民の皆さんにメッセージをお願いします。

子どもが一人ひとり違うように、子育ての悩みも解決方法も一人ひとり違います。小さなことでも、私たちは皆さんの考えに寄り添って話をお聴きしますので、安心して話してください。

田 Q 相談はどのような方法でできますか？

電話やLINE、対面での相談を選ぶことができます。相談対応で感じることや考えることはありますか？

田 Q 皆さん似たような子育ての悩みを抱えていると感じます。また、SNSが身近になったことで情報があふれ、正しい情報と誤った情報の見分けが難しくなり、悩みが増えているようにも感じます。

参加したことで直接「ぽ～れぽ～れ」のスタッフや市役所の人から説明を受けて知りました。

- Q どのような時に「ぽ～れぽ～れ」の相談窓口を利用しようと思いましたか？
- 佐 幼児食のことやファーストシューズのことなど分かって、さまざまなことを相談しています。私たちは、子どもの一時預かりや入所のための保育所探しを相談しました。
- 柳 スタッフが保育所に連絡してくれて、見学にも同行してもらいました。
- Q 相談してみてどうでしたか？
- 佐 気持ちが楽になりました。何でも受け入れてもらえて、否定的な言葉を言われたことはありません。
- 柳 悩みを相談すると親身になって一緒に考えて調べてくださるので、とても心強い存在です。
- Q 今後何かあれば、また「ぽ～れぽ～れ」に相談したいと思いますか？
- 柳 もちろん相談します。
- 佐 相談します。乳児健診や母子相談の会場には、スタッフもいるので、さまざまな関係機関と繋がっているのが、また安心感が高まります。

「ぽ～れぽ～れ」スタッフの声



子育てなんでも相談窓口
ぽ～れぽ～れ 主任
たぶち まゆみ 田淵 真由美 さん

子育てなんでも相談窓口 ぽ～れぽ～れ

～平戸で子育てしてよかった!こんな言葉が聞きたくて～

子育ての心配や不安を気軽に相談できる窓口です。利用者支援専門員が、皆さんと一緒に考えたり調べたり、必要に応じて関係機関の窓口へ同行することもできます。また、関係機関や地域と連携して、子育てしやすいまちづくりにも取り組んでいます。

○ところ 子育てひろばトコトコ内(平戸市田平町里免90番地)

○受付時間 火～土曜日 午前10時30分～午後4時

○問い合わせ先

◎NPO法人しあわせの木 ☎57-1943

◎相談専用ダイヤル ☎090-5933-7944

※公式ホームページやLINE、Instagramは右の二次元コードからご確認ください。



ぽ～れぽ～れ出張相談(出張ひろばトコトコ内)

親子の交流の場「出張ひろば」では、同時に出張相談を行っています。

○ところ

▶ふれ愛センター度島(度島町) 第1水曜日

▶多目的研修センター(津吉町) 第2水曜日

▶ふれあいセンター(紐差町) 第3金曜日

▶生月町中央公民館(生月町) 第4木曜日

○開設時間 午前11時～正午

オンライン相談

Zoomを使って、オンライン相談や離乳食教室などの配信をしています。

参加を希望する人はメールでお申し込みください。申し込み確認後、Zoomのパスワード・IDをお送りいたします。

※メールは右の二次元コードから送信できます。



▲オンライン相談の様子



▲パパママ教室での「妊娠中の食事づくり体験」の様子



▲こども家庭センター職員の育児サポーターが行う講座の様子

パパママ教室&マタニティカフェ

助産師、保健師、栄養士などが行う、妊娠・出産に関する講座です。

○とき 毎月開催

※Instagramでお知らせします。

○ところ 平戸市福祉保健センター(田平町)

○対象 妊婦とその家族

○内容 お産の流れとリラックス法、パパの妊婦体験、沐浴体験、栄養たっぷりのランチ会、マタニティフォトなど

※パパママ教室・マタニティカフェに参加された人限定で、パパママ教室アフター会も開催しています。

地域との連携・共催企画

公民館やまちづくり協議会と連携し、さまざまな共催企画を行っています。また、平戸図書館の赤ちゃんおはなし会や平戸市の乳幼児健診、つなぐBANKにも出向いて活動しています。